

主日礼拝

2024 年 09 月 08 日
午前 10 時 30 分

前奏 「良い羊飼い」 (D, ウッド)

参集 (報告・紹介・予定)

招詞

「その日、その時には、と主は言われる。
イスラエルの人々が来る
ユダの人々も共に。
彼らは泣きながら来て
彼らの神、主を尋ね求める。
彼らはシオンへの道を尋ね
顔をそちらに向けて言う。「さあ、行こう」と。
彼らは主に結びつき
永遠の契約が忘れられることはない。」

(エレミヤ書 50:4,5)

頌栄 26 「グロリア」



グロリア グロリア グロリア ちとみ子に
グロリア グロリア グロリア せいなる 霊に

リタニー 『善き羊飼いよ』

ヒエロニムス(347-419)

司式者：善き羊飼いよ、
会衆：わたしを探し出してください。
司式者：そして、わたしをあなたの群れへと
会衆：再び連れ帰ってください。
司式者：あなたの恵みによって、
会衆：わたしをよく導いてください。
司式者：わたしに残された人生の日々、
会衆：あなたの家に住まうことができるように。
司式者：そこにいるひとたちとともに、
会衆：あなたをいつまでもほめたたえることができるように。

賛美 14-1,3 「たたえよ、王なるわれらの神を」

Praise, my soul, the King of heaven
詞：Henry F. Lyte, 1793-1847

PRAISE, MY SOUL (LAUDA ANIMA)
曲：John Goss, 1800-1880



1 たたえよ、おうなるわれらのかみを、
3 たたえよ、ちちなるわれらのかみを、
ゆるされ、生かされ、したがうものよ、
われらのよわさをしりたもう主を。
ハレルヤ、ハレルヤ、とこしえの主を。
ハレルヤ、ハレルヤ、つきぬめぐみを。

1 たたえよ、^{おう}王なるわれらの^{かみ}神を、
ゆるされ、^い生かされ、^{したが}従うものよ、
ハレルヤ、ハレルヤ、^しとこしえの主を。
3 たたえよ、^{ちち}父なるわれらの^{かみ}神を、
われらの^{よわ}弱さを^し知りたもう^し主を。
ハレルヤ、ハレルヤ、^つつきぬ^{めぐ}めぐみを。

祈祷

献金

主の祈り

天にまします我らの父よ、
ねがわくは み名をあげさせたまえ。
み国を来らせたまえ。
みこころの天になるごとく
地にもなさせたまえ。
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。
我らに罪をおかす者を我らがゆるすごとく、
我らの罪をもゆるしたまえ。
我らをこころみにあわせず、
悪より救い出したまえ。
国とちからと栄えとは限りなくなんじのもの
なればなり。
アーメン。

賛美 32 「キリエ・エレイソン」



キリエ エレ イソン キリエ エレ イソン
しゅよあわれみをしゅよあわれみ
キリエ エレ - - イソン
しゅよあわれみ

聖書 ヨハネによる福音書 10:1~6


新約(新共同訳)P186

1「はっきり言っておく。羊の囲いに入るのに、門を通らないでほかの所を乗り越えて来る者は、盗人であり、強盗である。2門から入る者が羊飼いである。3門番は羊飼いは門を開き、羊はその声を聞き分ける。羊飼いは自分の羊の名を呼んで連れ出す。4自分の羊をすべて連れ出すと、先頭に立って行く。羊はその声を知っているの、ついて行く。5しかし、ほかの者には決してついて行かず、逃げ去る。ほかの者たちの声を知らないからである。」6イエスは、このたとえをファリサイ派の人々に話されたが、彼らはその話が何のことか分からなかった。


賛美 418 「キリストのしもべたちよ」

Dhaaseree yith thareniyai anbaai
詞: V. Santiago, ?

DHAASEREE
曲: V. Santiago, ?



1 キリ スト の しもべたち-よ、主の みむねに したがって、
2 おも にに う ちひしがれ-た ひと に主はち かづかれて、
3 血を なが す あらそいあ-り。ほこ るもの の おごりあり。



日ごとに あ かしをたて、と なりびとと と もに生きる く にをつくれ。
かな しむ ひ とのなやみ 身 におわれた 主 のあわれみ、そ のみことば。
へい わと せ いぎの主は た ちあがって、世 のふせいを く だきたもう。



1~3 キリ スト の しもべたち-よ、主の みこころ、わすれるな。

1 キリストのしもべたちよ、主のみむねに従って、 2 重荷にうちひしがれた人に主は近づかれて、
日ごとに証を立て、隣り人と共に生きる国をつくれ。 悲しむ人の悩み 身に負われた 主のあわれみ、そのみ言葉。
キリストのしもべたちよ、主のみこころ、忘れるな。 キリストのしもべたちよ、主のみこころ、忘れるな。

3 血を流す争いあり。誇る者のおごりあり。
平和と正義の主は 立ち上がって、世の不正を砕きたもう。
キリストのしもべたちよ、主のみこころ、忘れるな。

説教 「真の神のために働く」

賛美 520 「真実に清く生きたい」

I would be true
詞: Howard A. Walter, 1883-1918

PEEK
曲: Joseph Y. Peek, 1843-1911



1 しん じつ に きよ く 生 き た い、 せい じつ
2 ま こと の と も と な り た い、 と も な
3 け ん きょ に す す み ゆ き た い、 よ わ さ
な と も の た め に。 お そ れ ず つ
き ひ と の と も と、 あ た え て む
を じ か く し つ つ。 ゆ く 手 は な
よ く あ り た い、 な す べ き わ ぎ の た め
く い も と め ぬ ま こ と の あ い の ひ と
お と お く て も こ こ ろ を た か く あ げ
に。 な す べ き わ ぎ の た め に。
と。 ま こ と の あ い の ひ と と。
よう。 こ こ ろ を た か く あ げ よ う。

1 真実に 清く生きたい、 2 まことの 友となりたい、
誠実な 友のために。 友なき 人の友と、
恐れず 強くありたい、 与えて 報い求めぬ
なすべきわぎのために。 まことの愛の人と。

3 謙虚に 進みゆきたい、
弱さを 自覚しつつ。
ゆく手は なお遠くても
心を高くあげよう。

派遣

司式者 主は言われます。
「わたしは誰を遣わすべきか。」
会衆 わたしがここにおります。
わたしを遣わして下さい。

祝祷

アーメン



アーメン アーメン アーメン

後奏 「プレリュード変ホ長調」

(J,レメンス)

司式 山野上 純子
説教 向井 希夫牧師
奏楽 大代 恵

※お立ちになるのが困難な方は、座ったままで礼拝をお守り下さい。
※讚美歌の最後には、基本的に「アーメン」を付けません。